



奇跡の紅い魚雷。
KANTAI COLLECTION FANBOOK

R-18+







提督室

会議なのです。

今…
提督は会議中だつて

提督さん
いないっぽい…

あれ…?

あのねタ立…
聞いて欲しいことが
あつて…

そうなんだ…

じ、実は…
しつぽとか首輪の他に

三倍!
!?

そのアイテムは
二人で使うと
力が…さ、三倍に
なるんだつて…

奇跡の
アイテムが
あつたんだ…

すごいっ
ぽい!

これなんだけど…
『奇跡の紅い魚雷』

キラ

それを使えば
もつと強くなる
つぽい?

新型の魚雷!?

だつて…

!!
ハニカツ



まはは…
二人で…
使ってみよっか?

うん!

なんか
すごい強そう☆
でも…

じゃあ…

まずはふたりの
準備をしないと…ね♥

ぼくに…
まかせて…

準備…?

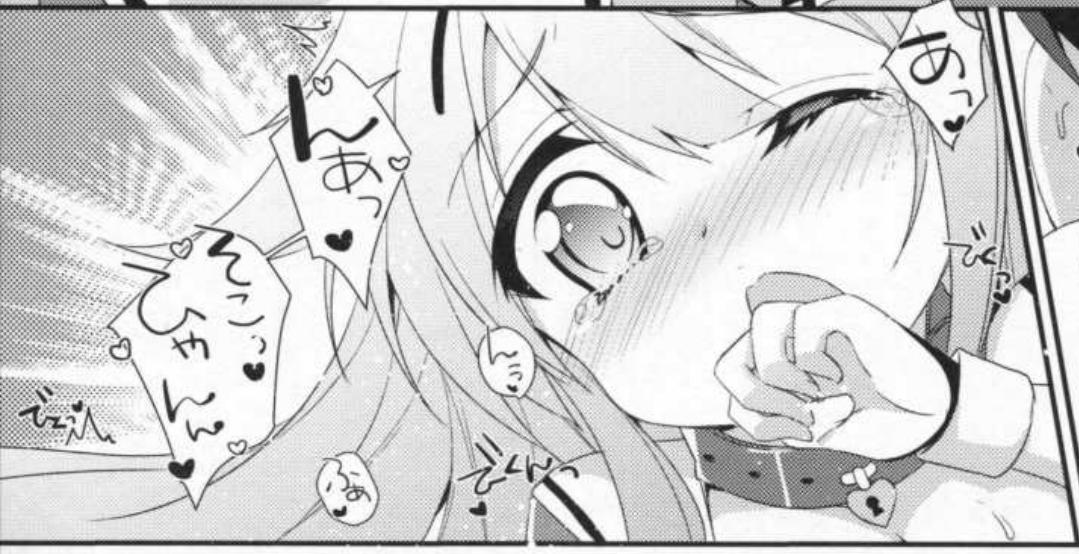
こう…?

うん…
ふたりの力を
合わせよ…?



タ立の反応が
素直でかわいい…♥





ししし…
しぐれッ
♥



そんなに
吸つちやあ
♥



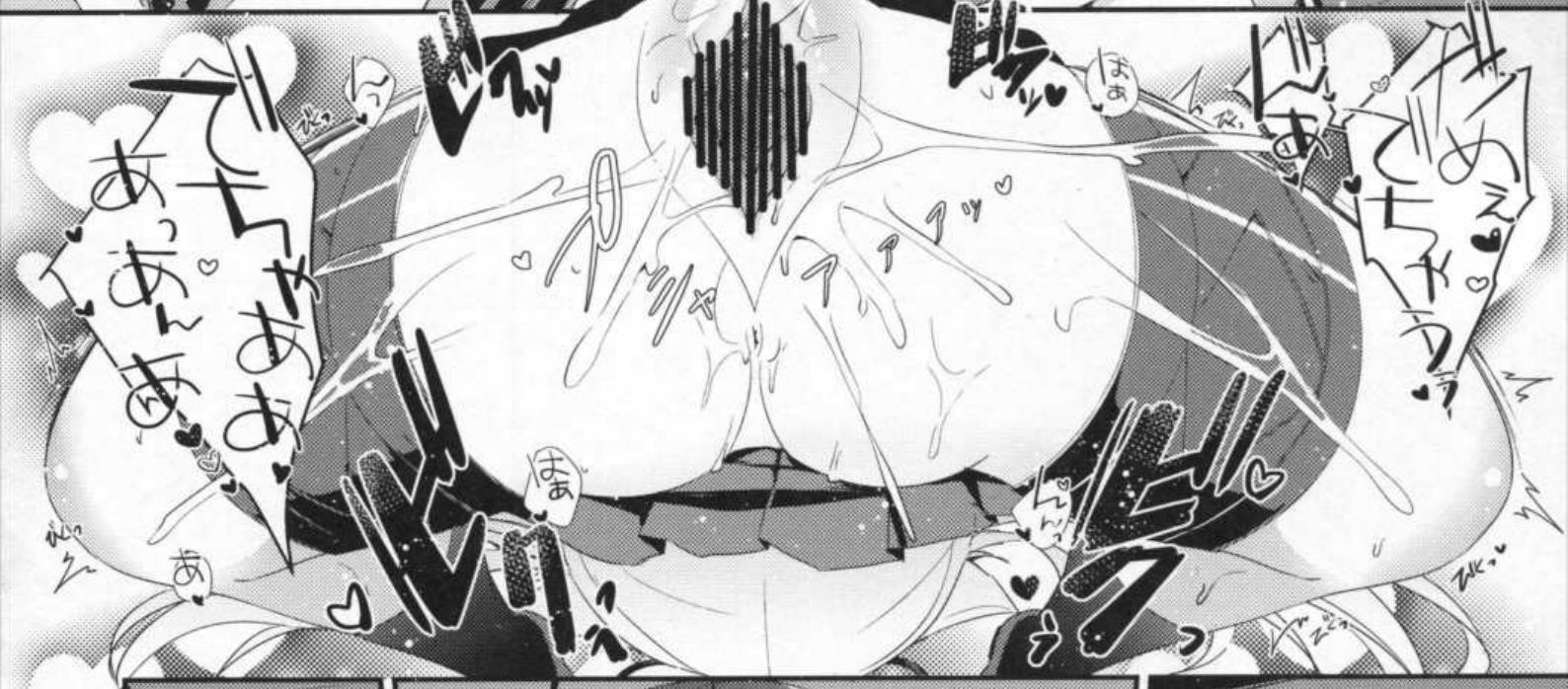
だめッ
♥

ぼくの脣内も一緒に…つ
感じちゃってるう…つ
♥

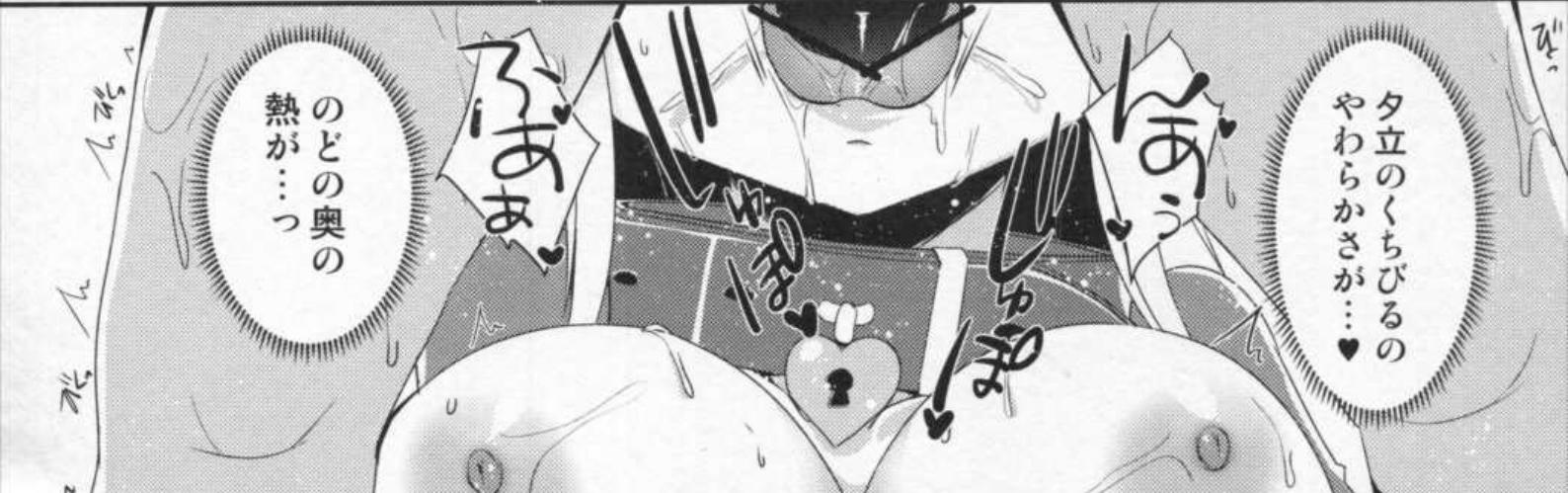
こんなに…
乳首…
♥

たつちやつてる
のに…?
♥











夕立の壁内あ
あつたかいよおお

もうツ
我慢できな
いよツ

やあつ
まつて時雨つ

もっとお
もっとおお

これで本当の意味で…





夕立はぼくより
提督のことが…
そんな二人の間に…ぼくは
微塵も入る隙なんかなくて
くやしくて…悲しくて…

嫉妬…
してたの



時雨の魚雷
欲しがつてる
つぽいの

ね

なんだ…つ
そっか…
そっかあ…









夕立ッ!!

あなたは

「彼女

は過去を

思い出しました：

：：誰？

「夕立を救えるのは
あなただけしかいないの

「はじめまして
白露型四番艦
夕立です！」



どうして…こんな…!!

「これつて何の為の首輪？」

か
な
し
い
雨

：：だね

アハハハ
アハツ
♥

守るつて言つたよね?
：嘘つき